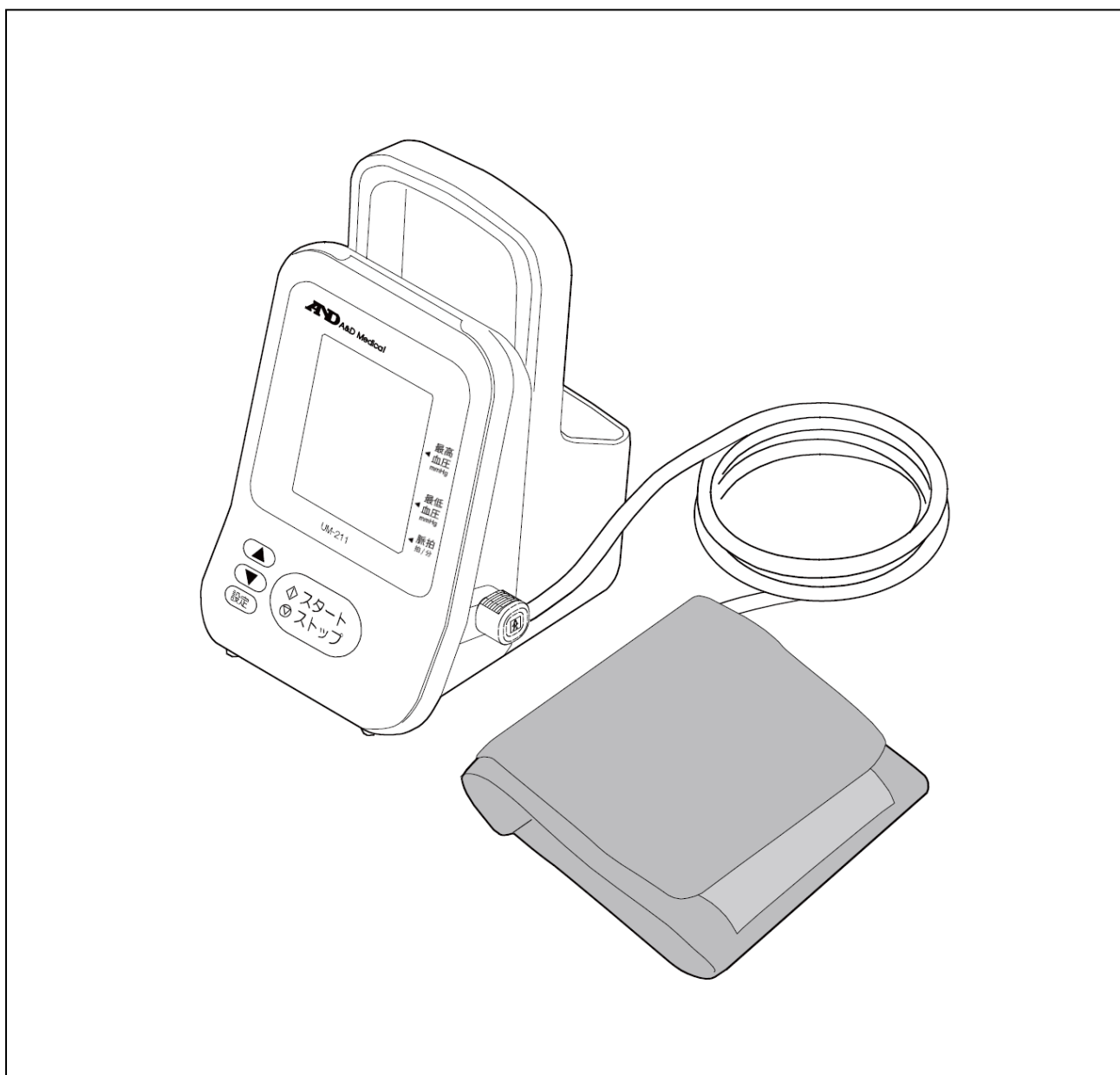


UM-211

医用電子血圧計

取扱説明書



AND

A&D Medical

1WMPD4004322B

ご注意

- (1) 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、お買い求めの販売店または弊社ME機器相談センターへご連絡ください。
- (4) 弊社では、本機の運用を理由とする損失、損失利益等の請求については、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますのでご了承ください。
- (5) 裏表紙が保証書となっておりますので、紛失にご注意ください。

© 2021 株式会社 エー・アンド・デイ


株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行なうことはできません。

本書に記載されている商品名及び社名は日本国内または他の国における各社の商標または登録商標です。



注意事項の表記方法

取扱説明書および製品には、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐため、次の警告サインと図記号を表示しています。警告サインと図記号の意味は次の通りです。

警告サインの意味

| | |
|---|---|
|  注意 | この表記は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。 |
|---|---|

図記号の意味

| | |
|---|--|
|  | ⊘ 記号はしてはいけないこと（禁止）を示しています。具体的な禁止内容は、⊘ の中や近くに文書や絵で示します。左図の場合「分解禁止」を示します。 |
|  | ● 記号は必ず守っていただきたいこと（強制）を示しています。具体的な強制内容は、● の中や近くに文書や絵で示します。左図の場合「守っていただきたいこと」を示します。 |




その他

| | |
|-------------|-------------------|
| お知らせ | 機器を操作するのに役立つ情報です。 |
|-------------|-------------------|




この他にも、個別の注意事項がそれぞれのページに記載されていますので併せてご参照ください。

使用上（安全および危険防止）の注意事項

1. 機器の使用場所および保管場所は、次の点に注意してください。

|  注意 | |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none">□ 高温、多湿、直射日光、ほこり、塩分やイオウ分を含む空気を避けてください。機器が劣化する原因になります。□ 傾斜、振動、衝撃（輸送時を含む）などのない安定した場所で使用・保管してください。□ 電磁波やノイズを発生させる物（携帯電話、テレビ、電子レンジ、X線装置等）の近く、および静電気の影響がある場所では、使用、保管をしないでください。誤作動の恐れがあります。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">□ 可燃性の高い麻酔薬または引火性ガスの発生する場所に本機を持ち込んで使用しないでください。引火爆発の原因になります。□ 高圧酸素室、酸素テント等、酸素濃度の高い環境で使用しないでください。□ 化学薬品が保管されている、またはガスが発生する場所での本機の使用・保管はさけてください。□ 装置とカフは耐水性ではありません。水のかかる場所や液体の近くでは使用しないでください。□ 装置に強い衝撃を与えないでください。故障および飛散物による傷害の原因になります。□ カフをきつく折りたたんだり、ホースがきつくねじれたまま収納しないでください。製品の寿命を短くする恐れがあります。 |

2. 機器を使用する前に次の点を確認してください。

|  注意 | |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none">□ 機器が安全かつ正確に動作することを確認してください。□ 長期間使用しなかったときは、使用前に必ず機器が正常かつ安全に動作し、清潔であることを確かめてください。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">□ 付属されている専用のACアダプタを使用してください。□ 弊社指定外のオプション品・消耗品は取り付けないでください。□ カフと医療用監視装置を同じ腕に装着しないでください。加圧時、一時的に情報が失われる場合があります。□ 点滴や輸血を受けている腕にカフを巻かないでください。事故の原因になります。□ 本機は医師および医療従事者のみが使用する機器です。患者が機器を操作しないようにしてください。事故の原因になります。また、家庭での健康管理でも使用しないでください。 |

⚠️注意



- 本機は救急車および救急ヘリでは使用しないでください。正しく測定できない恐れがあります。
- ACアダプタの抜き差しが阻害される場所で機器を使用しないでください。
- 新生児と妊婦では臨床試験を行っていませんので本機を使用しないでください。
- 乳房切除した側の腕にカフを巻いて血圧測定をする場合、患者に異常がないか確認してください。患者に痛みが伴う場合があります。
- 装置を分解・改造しないでください。


3. 機器の使用中は次の点に注意してください。

⚠️注意



- エラーの発生、または測定値に疑問が生じたときは、触診法や聴診法などにより患者のバイタルサインを確認してください。エアホースの屈曲、閉塞も考えられます。
- 機器全般および患者に異常が発見された場合には、安全な状態で機器の動作を止める等適切な措置を講じてください。
- カフ装着部と心臓の高さが同じになるようにして測定してください。（心臓の高さと異なる場合は血圧値に誤差が生じます。）
- 長時間頻繁に測定を行う場合は、患者の状態を定期的に確認してください。血流障害による損傷の原因となる恐れがあります。
- エアホースが屈曲、閉塞しないように使用してください。エアホースを屈曲したまま使用すると、カフに空気が残り、腕の止血による末梢機能障害の原因になります。
- ACアダプタケーブル等を使って本機を持ち上げる、ケーブルを持って引き抜く等、無理な力をかけないでください。
- 血圧測定の際、腕をカフできつく締めつけるため、一時的に赤くなってしまうことがあります。
- 複数の患者や感染症の患者にカフを使用する際は、院内で定められた手順に基づき使用してください。交差感染の原因になります。
- 患者の心拍が非常に弱い、または不規則である場合、正しく血圧を測定できません。
- 測定中は患者をリラックスさせ、動いたり話したりさせないでください。正しく測定できません。

⚠注意



| | |
|---|---|
|  | <ul style="list-style-type: none">□ 外傷の上からカフを巻かないでください。傷口が悪化するだけでなく、衛生面においても感染症を引き起こす原因になります。□ カフを腕に巻かずに血圧測定を行わないでください。カフが破裂する恐れがあります。□ 濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電ややけどの原因になります。□ 測定中、バッテリーパックやACアダプタの抜き差し、お手入れ等をしてしないでください。□ DCジャックと患者を同時に触らないでください。感電の恐れがあります。□ バッテリーパックをショートさせないでください。発熱や、発火の原因になります。 |
|---|---|

お知らせ

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">□ 正確な測定のために、安静にして5分経過後からの測定をお勧めします。□ 血圧測定を行うことで、皮下出血を起こすことがあります。この皮下出血は一過性のもので時間とともに消えます。□ 人工心肺を使用している場合、血圧計は使用しないでください。□ 厚手の衣類の上からは正しく測定できません。□ たくし上げた衣類で腕を圧迫している場合、正しく測定できません。 |
|--|



4. 保守点検については次の点に注意してください。

⚠注意

| | |
|---|---|
|  | <ul style="list-style-type: none">□ カフが血液で汚染された場合は、そのカフを廃棄してください。感染症が伝染する恐れがあります。□ 手入れの際は乾燥した柔らかい布または水、中性洗剤で湿らせた布で清掃してください。シンナー、ベンジン等揮発性の液体は使用しないでください。詳しくは「保守」（清掃）の項目を参照してください。□ お手入れの際は、感電防止のため、本機のスイッチを切りコンセントからプラグを抜いてください。□ 本体、付属品、コネクタ、ボタンの開口部に液体を吹き付けたり、注いだり、こぼさないようにしてください。□ 医用電子機器の使用・保守の管理責任は、使用者（病院・診療所等）側にあります。安全に使用するため、日常点検・保守点検は必ず行ってください。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">□ オートクレーブ、ガス滅菌（EOG、ホルムアルデヒドガス、高濃度オゾンなど）はしないでください。機器が劣化する原因になります。 |

5. バッテリパックの取り扱いについて

注意

| | |
|---|---|
|  | <ul style="list-style-type: none">□ 用いられている装置や部品、バッテリーパックは通常のごみとして扱われないため、地方自治体の条例およびリサイクルに関する規則等に従って処分してください。□ バッテリーパックの取り外し、取り付けを行う場合は、必ず本体からACアダプタを抜いた状態で行ってください。感電する危険があります。□ 1ヶ月以上使用しないときはバッテリーパックを本体から外して保管し、6ヶ月に1回は充電してください。劣化の原因になります。□ 使用前は必ず充電してから使用してください。緊急時にバッテリーでのご使用ができなくなる恐れがあります。□ バッテリーパック内部の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。□ バッテリーパックは消耗品です。満充電してからの測定回数が極端に少なくなったときはバッテリーパックを交換してください。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">□ 専用のバッテリーパック以外は使用しないでください。□ 専用バッテリーパックは、本機以外で使用しないでください。また、加熱、分解をしないでください。発熱、発火、ショート、破裂の原因になります。□ バッテリーパックに圧力や衝撃を与えないでください。膨張や破裂を引き起こすことがあります。 |

目次

| | |
|------------------------|----|
| 注意事項の表記方法 | 1 |
| 使用上（安全および危険防止）の注意事項 | 2 |
| 1. はじめに | 7 |
| 2. 特徴 | 7 |
| 3. 仕様 | 8 |
| 4. 梱包内容と各部名称 | 9 |
| 5. 記号 | 10 |
| 5.1. 本体およびACアダプタに記載の記号 | 10 |
| 5.2. 液晶画面表示記号 | 11 |
| 6. 使用準備 | 12 |
| 6.1. 専用バッテリーパックの取付/交換 | 12 |
| 6.2. エアホースの取り付け | 13 |
| 6.3. ACアダプタの取り付け | 13 |
| 6.4. バッテリーの充電 | 13 |
| 7. 設定操作 | 14 |
| 7.1. 待機モード | 14 |
| 7.2. 測定待機モード | 14 |
| 7.3. 加圧値設定 | 15 |
| 7.4. 聴診モード on/off 切替 | 15 |
| 7.5. 聴診排気速度切替 | 16 |
| 7.6. 時刻設定 | 17 |
| 7.7. 時計表示設定 | 18 |
| 7.8. オートパワーオフ時間設定 | 18 |
| 7.9. 圧力確認モード | 19 |
| 8. メモリ機能 | 20 |
| 8.1. メモリの呼び出し | 20 |
| 8.2. 全メモリデータの消去 | 21 |
| 9. 測定 | 21 |
| 9.1. 適正カフサイズを選択 | 21 |
| 9.2. カフの巻き方 | 21 |
| 9.3. 通常測定 | 23 |
| 9.4. 聴診モードでの測定（聴診測定） | 24 |
| 9.5. 測定終了後 | 25 |
| 9.6. 正確な測定のための注意事項 | 25 |
| 9.7. ACアダプタの取り外し | 25 |
| 9.8. 専用バッテリーパックの取り外し | 26 |
| 10. 不規則脈波（I.H.B.）とは | 26 |
| 11. 修理を依頼される前に | 27 |
| 12. 保守 | 28 |
| 12.1. 清掃 | 28 |
| 12.2. 点検 | 29 |
| 12.3. 廃棄 | 30 |
| 13. オプション（別売品） | 31 |
| 14. 技術資料 | 33 |
| 15. アフターサービス・保証 | 35 |


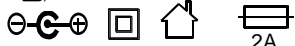
1. はじめに

このたびは、エー・アンド・デイの血圧計（UM-211）をお買い求めいただき誠にありがとうございます。血圧計を十分にご活用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

2. 特徴

- 本製品は、大人と3歳以上の子供を測定対象に設計されています。
- 本製品は、診断目的で人の血圧と脈拍を測定するために設計されています。

3. 仕様

| 項目 | 仕様 |
|------------------------|--|
| 型名 | UM-211 |
| 測定方式 | オシロメトリック法 |
| 測定範囲 | 圧力: 0 ~ 299 mmHg 最高血圧: 60 ~ 279 mmHg 最低血圧: 40 ~ 200 mmHg 脈拍: 40 ~ 200 拍/分 |
| 測定精度 | 圧力: ±3 mmHg 脈拍: 読み取り数値の±5% |
| 温度精度 | ±2.5°C (+5°C~+40°C) |
| 電源 | 専用バッテリーパック 3.6V(UM-211-20) または ACアダプタ(TB-268) |
| 測定回数 | 電池駆動時 約300回 (圧力値180 mmHg 室温23°C 新品の専用バッテリーパ ック満充電した場合) |
| 電撃保護形式 | 内部電源機器BF形装着部 (バッテリー使用時) クラス II BF形装着部 (ACアダプタ使用時) |
| メモリ | 99データ |
| 水又は粒子物質の有害な侵入に対する保護 | IP20 (指の侵入に対する保護) ※水の浸入に対する保護は無し |
| 使用環境条件 | +5°C~+40°C/10%RH~85%RH (結露無きこと) 800hPa~1060hPa |
| 輸送/保存環境条件 | -20°C~+60°C/10%RH~95%RH (結露無きこと) 700hPa~1060hPa |
| 寸法 | 約 120 [W] x 200 [H] x 140 [D] mm |
| 質量 | 約 550g (専用バッテリーパックを除く) |
| 耐用期間 | 本体: 5年 カフ: 1年 ACアダプタ: 5年 |
| 専用バッテリーパック (UM-211-20) | ニッケル水素二次電池 3.6V 定格2000mAh 最小1750mAh |
| ACアダプタ (TB-268) | 入力電圧: 100-240V 出力電圧: 6V  2000mA  |

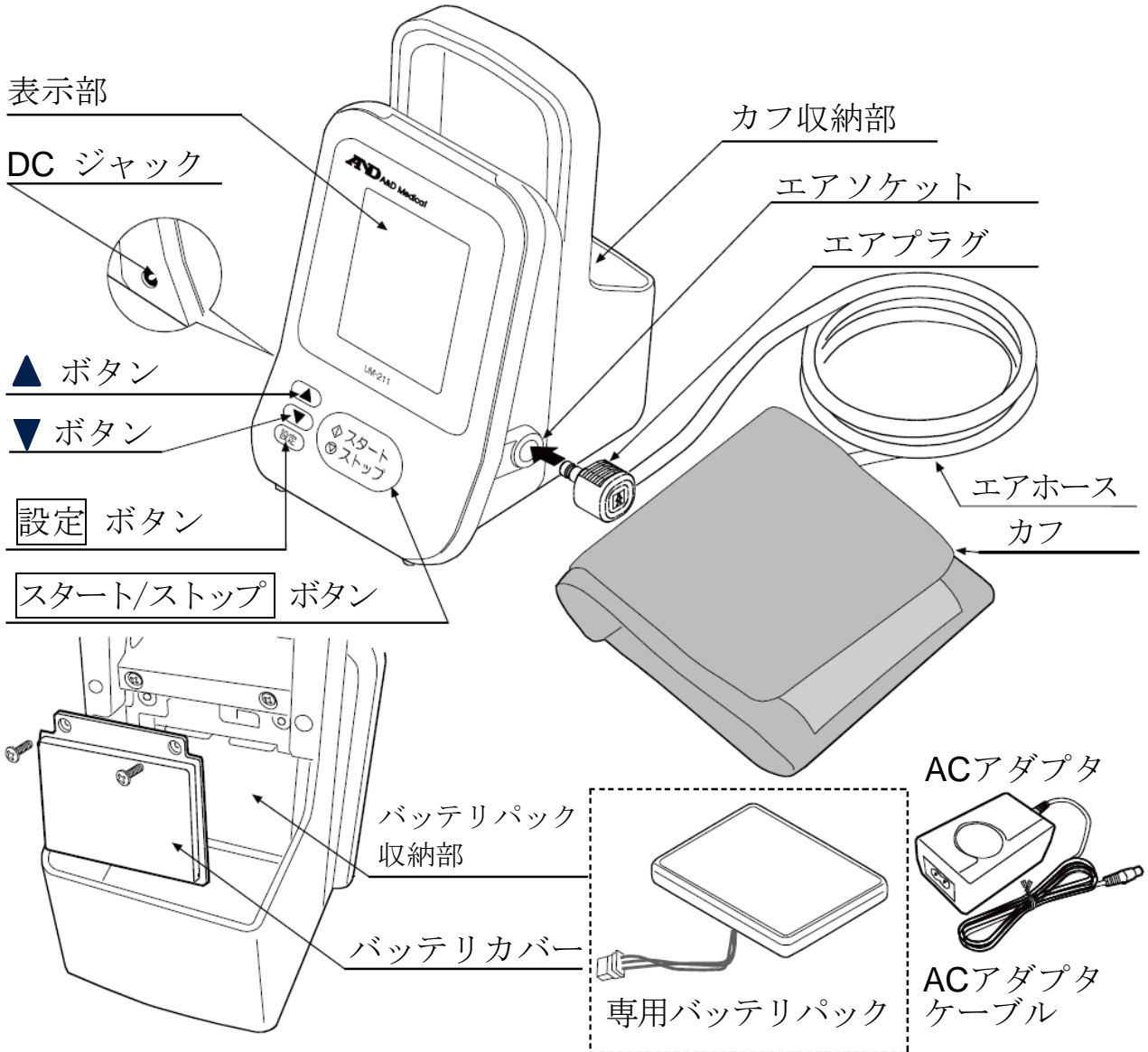
お知らせ: 仕様は予告なく変更される場合があります。

別表

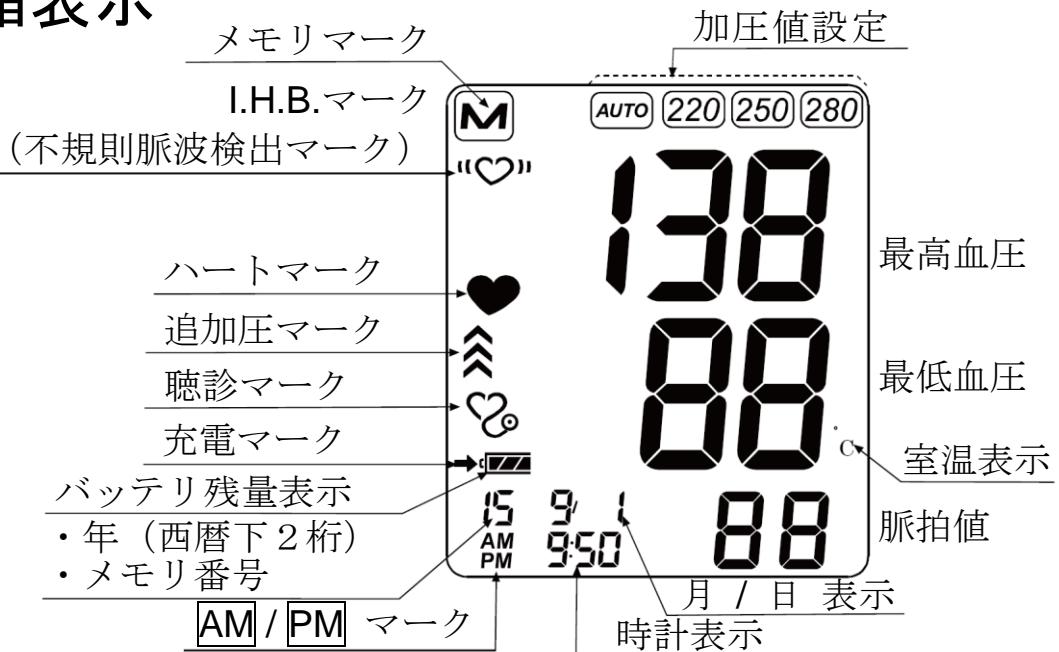
| | |
|--------|--|
| 販売名 | 医用電子血圧計 UM-211 |
| 認証番号 | 228AHBZX00008000 |
| 類別 | 機械器具18 血圧検査又は脈波検査用器具 |
| 一般的名称 | 医用電子血圧計 (JMDNコード:16173010) |
| 医療機器分類 | 管理医療機器 特定保守管理医療機器 |
| EMD適合 | 本製品はEMD規格(IEC 60601-1-2:2014)に適合しています。 |
| 臨床試験 | ISO 81060-2:2013に基づいて実施しています。 |

※本製品はJIS規格 (JIS T 1115:2018) に適合しています。

4. 梱包内容と各部名称



液晶表示









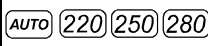




5. 記号

5.1. 本体およびAC アダプタに記載の記号

| 記号 | 機能 / 意味 | 推奨される操作 |
|--|---|---------|
|  | 待機モードのときに スタート/ストップ を押すと血圧測定を開始します。 血圧測定中に スタート/ストップ を押すと測定を停止します。 3秒以上 スタート/ストップ を押し続けると待機モードになります。 | _____ |
|  | 設定操作中は、項目や設定内容、設定値を変更します。 メモリ表示中は表示メモリを切り替えます。 聴診測定中は▲押下中に追加圧を行います。 | _____ |
| 設定 | 各種設定内容の決定、および他設定モードへの移行を行います。 | _____ |
| 最高血圧 | 最高血圧 [mmHg] | _____ |
| 最低血圧 | 最低血圧 [mmHg] | _____ |
| 脈拍 | 脈拍 (拍/分) | _____ |
|  | 直流 | _____ |
| SN | シリアル番号 | _____ |
| 2021  | 製造年表示 | _____ |
|  | 電撃保護タイプ BF型 (カフコネクタ) | _____ |
|  | 取扱説明書 参照マーク | _____ |
|  | クラス II 機器 | _____ |
|  | DC ジャック極性 | _____ |
|  | カナダおよびアメリカ向け UL 製品認定マーク | _____ |
|  | 分解禁止 | _____ |
|  | 屋内 乾燥した環境での使用専用 | _____ |
|  | 取扱説明書を参照してください。 | _____ |
|  | PSE 認定製品 | _____ |
|  | 表面温度高温マーク | _____ |
|  | 電流定格値 | _____ |

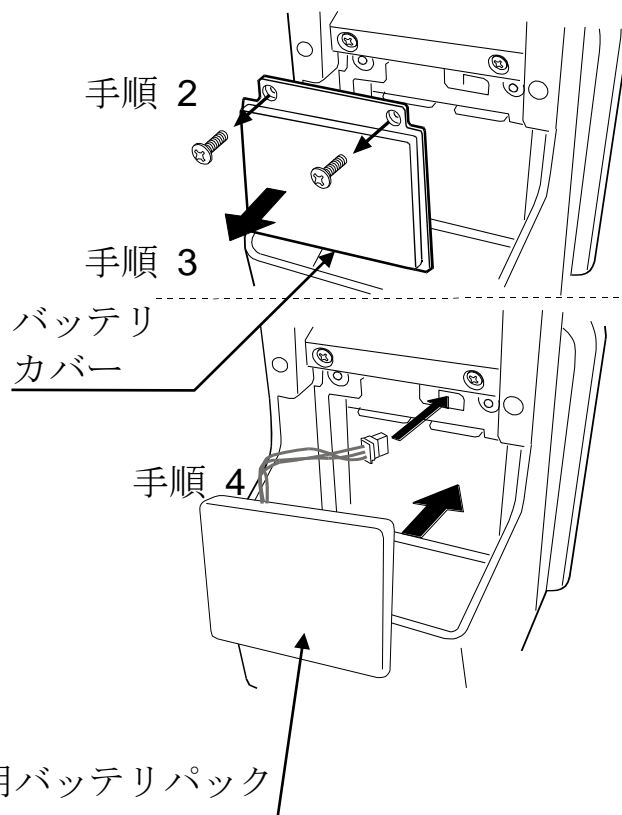
5.2. 液晶画面表示記号

| 記号 | 機能 / 意味 | 推奨される操作 |
|---|--|---|
|  | 測定中に表示されます。 脈拍検出時に点滅します。 | 測定中です。できるだけ動かないでください。 |
|  | Irregular Heartbeat (I.H.B.) マーク 不規則脈波検出時に表示されます。 ・脈間隔が平均からずれたとき ・腕や血圧計を動かしたとき | ———— |
|  | メモリに保存された過去の測定を表します。 | ———— |
|  | 聴診モードの定速排気中に▲ボタンを押して加圧すると、下から順に点灯します。 | ———— |
|  | 聴診モード設定時に点灯します。 | ———— |
|  | 測定中のバッテリー残量を表示します。 | ———— |
|  | バッテリー残量が少なくなると点滅します。 | ACアダプタで充電を行ってください。 |
|  | ACアダプタ接続時に点灯します。 バッテリー充電時はマークが点滅します。 | ———— |
| AM | 時計が12時間表示設定のとき午前を表します。 | ———— |
| PM | 時計が12時間表示設定のとき午後を表します。 | ———— |
|  | 加圧値設定 使用者が予め設定した加圧設定を示します。 | ———— |
| °C | 室温表示単位です。 | ———— |
| Err | 測定中の体動により血圧が安定しませんでした。 | 安静な状態で再度測定してください。 |
| | 十分に加圧できませんでした。 | |
|  | カフが正しく接続されていません。 | カフを正しく取り付け、再度測定してください。 |
| E | 脈拍が適切に検出されませんでした。 | |
|  | 血圧計 内部エラー | 専用バッテリーパックを取り外し[スタート/ストップ] ボタンを押して、再度専用バッテリーパックを挿入してください。再度エラー表示される場合は販売店へお問い合わせください。 |

6. 使用準備



6.1. 専用バッテリーパックの取付/交換

1. ACアダプタがコンセントから抜かれていることを確認してください。
2. 本体裏面のバッテリーカバーの固定ネジを取り外します。
3. バッテリーカバーを取り外します。
4. 専用バッテリーパックのコネクタを取り付けます。ツメを押しながら、左向きにバッテリーパック収納部のコネクタに取り付けます。
5. バッテリーカバーを閉じます。
6. ネジでバッテリーカバーを固定します。



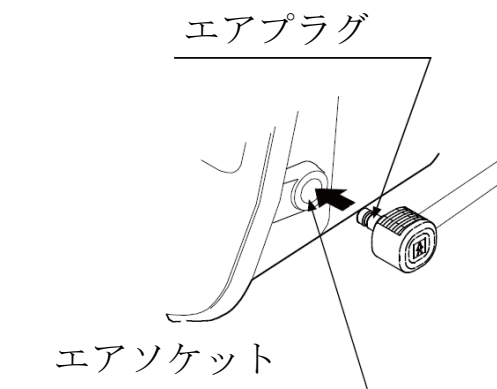
⚠注意



- ❑ 液晶表示の  (減電マーク) が点滅したら、充電を行ってください。
- ❑ バッテリーが完全に消耗した場合や、取り付けられていない場合、 (減電マーク) は表示されません。
- ❑ バッテリー寿命は室温により変化し、低温下で短くなる可能性があります。
- ❑ 専用バッテリーパックのみをご使用ください。
- ❑ 製品を長期間使用しない場合は専用バッテリーパックを取り外してください。液漏れや故障の原因になります。
- ❑ 充電後のバッテリーでの動作時間が極端に短くなった場合、専用バッテリーパックの交換が必要です。
- ❑ 専用バッテリーパックは消耗品です。2年に一度の交換を推奨します。
- ❑ バッテリーが完全に消耗した場合や専用バッテリーパック交換の際、時計はリセットされますのでご注意ください。

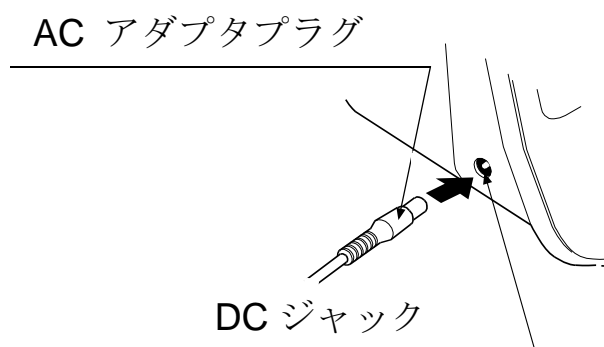
6.2. エアホースの取り付け

エアプラグをエアソケットへ
しっかりと挿入します。



6.3. ACアダプタの取り付け

1. ACアダプタプラグをDCジャック
へ挿入します。
2. ACアダプタをコンセントへつな
ぎます。
 - 専用のACアダプタを使用して
ください。(32ページ参照)



お知らせ: ACアダプタから電源供給されない場合、バッテリーで動作します。

6.4. バッテリーの充電

- ACアダプタを本体へ接続すると充電が開始されます。
- ACアダプタ接続から約4時間で充電が完了します。
- 充電中は充電マーク (➡) が点滅し、温度表示が消えます。
- 充電が完了すると、充電マークが点灯します。

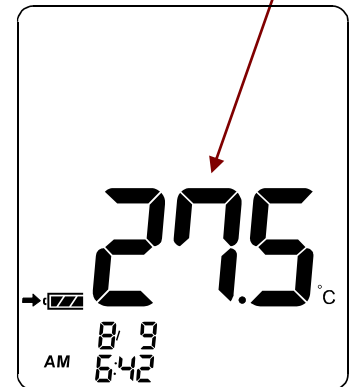
お知らせ: 充電後、表示温度が実際の室温に到達するまで、しばらく時間
がかかります。

7. 設定操作

7.1. 待機モード

- ・電源投入時に待機モードになり、最低血圧表示部に現在の気温が表示されます。
- ・**スタート/ストップ** ボタンを押し続けると待機モードになります。また、測定中を除き、全ての状態で一定時間操作を行わない場合も待機モードになります。
- ・▲ または ▼ ボタンでメモリを呼び出します。
- ・**設定** ボタンを短押しすると加圧値設定モードに移行します。
- ・**設定** ボタンを長押しすると時計設定モードに移行します。
- ・**スタート/ストップ** ボタンを押すと測定を開始します。

現在の室温を表示

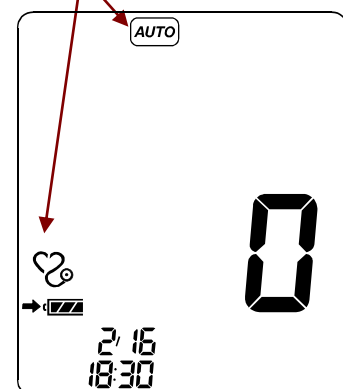


待機モード

7.2. 測定待機モード

- ・以下の場合に測定待機モードになります。
 - ・聴診モードon/off切替で聴診モードをoFFにし、**設定** ボタンを押した場合
 - ・聴診排気速度切替モードで **設定** ボタンを押した場合
 - ・測定中断時
- ・測定完了後に測定待機モードに移行します。表示は測定結果表示のままとなります。
- ・▲ または ▼ ボタンを押すとメモリの呼び出しを行います。
- ・**設定** ボタンを押すと加圧値設定モードに移行します。
- ・一定時間経過後に自動的に待機モードに移行します。
- ・**スタート/ストップ** ボタンを押すと測定を開始します。

設定に従った表示



測定待機モード

7.3. 加圧値設定

UM-211は脈を検出し、最高血圧に合わせて自動的に加圧を行うよう設計されています。再加圧が繰り返される場合は、以下の方法で加圧してください。

1. **設定** ボタンを押し、加圧値設定モードに入ります。現在の設定が点滅します。
2. ▲ または ▼ ボタンを押し、予想される最高血圧より30 mmHg程度高い圧力値を下記から選択します。

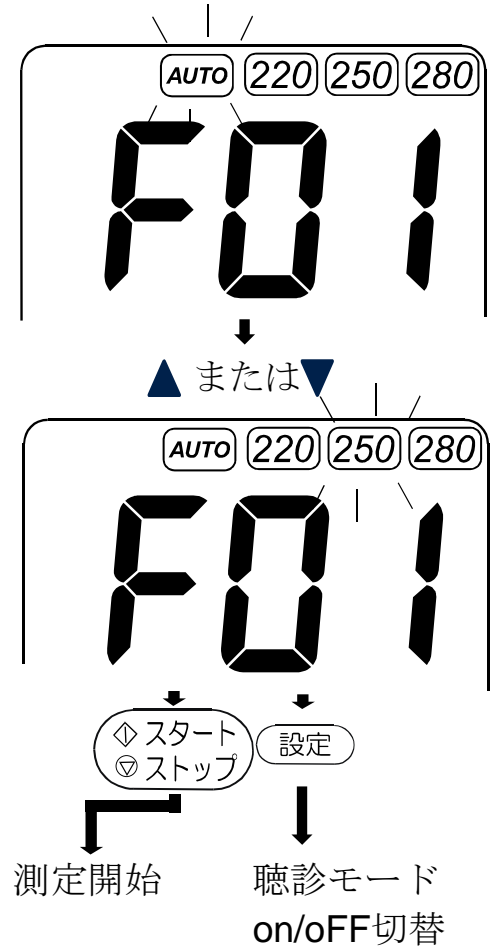
AUTO : 自動加圧 (通常設定)

220 : 加圧値 220 mmHg (固定値)

250 : 加圧値 250 mmHg (固定値)

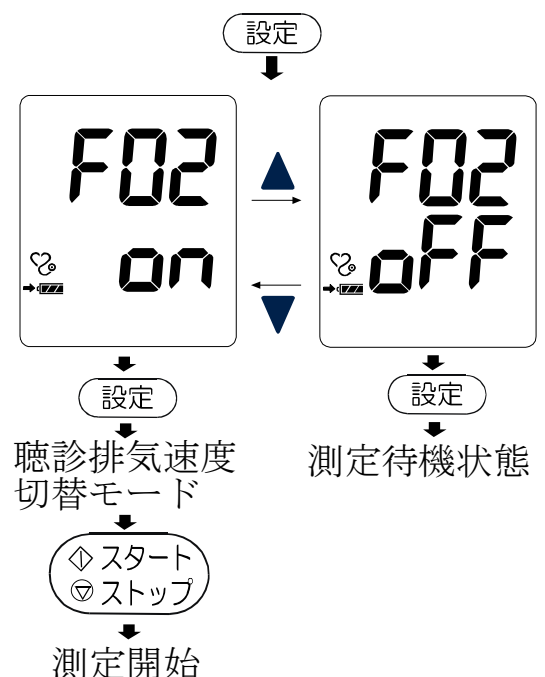
280 : 加圧値 280 mmHg (固定値)

3. **スタート/ストップ** ボタンを押すと測定を開始します。一定時間操作しなかった場合、自動的に待機モードになります。一度待機モードに入ると「**AUTO**」になります。**設定** ボタンを押すと聴診モードon/oFF切替になります。



7.4. 聴診モードon/oFF切替

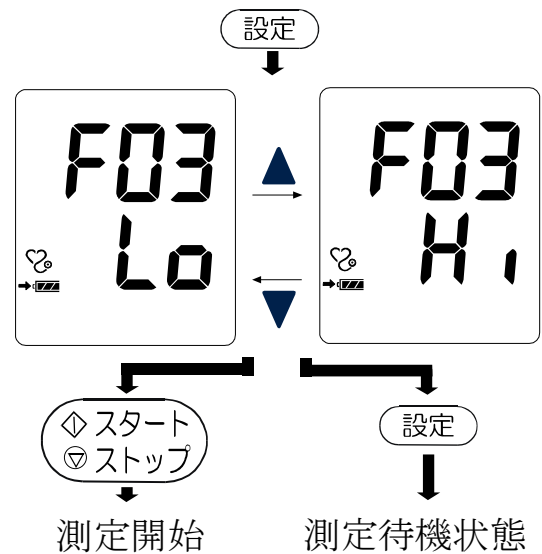
1. 加圧設定モードの状態では **設定** ボタンを押すと聴診モードon/oFF切替になります。最高血圧表示部に「F02」が表示され、最低血圧表示部に現在の設定が表示されます。
2. ▲ または ▼ を押してon/oFFを切り替えます。onになると測定時に聴診マークが点灯します。
3. 聴診設定がonの状態では **設定** を押すと聴診排気速度切替モードに移行します。聴診設定がoFFの状態では **設定** ボタンを押すと測定待機モードへ移行します。**スタート/ストップ** ボタンを押すと測定を開始します。また、一定時間経過後に自動的に待機モードに移行します。一度待機モードに入ると「oFF」になります。



7.5. 聴診排気速度切替

お知らせ: 通常測定する場合は「Lo」を選択してください。患者の脈拍数が多いと想定される場合には「Hi」設定が有用です。

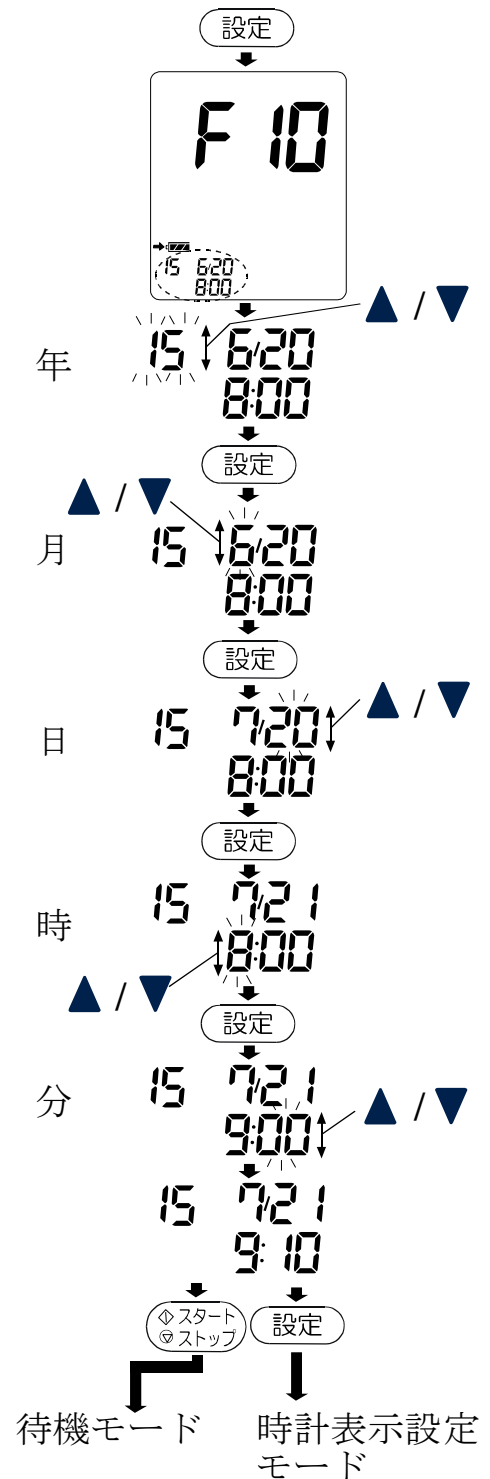
1. 聴診設定がonの状態です。聴診モード on/off切替時に **設定** ボタンを押すと聴診排気速度切替モードになります。最高血圧値表示部に「F03」が表示され、最低血圧表示部に現在の状態が表示されます。
2. ▲ または ▼ ボタンを押してHi/Loを切り替えます。
3. **設定** ボタンを押すと測定待機モードへ移行します。
スタート/ストップ ボタンを押すと測定を開始します。また、一定時間経過後に自動的に待機モードに移行します。一度待機モードに入ると「Lo」になります。



7.6. 時刻設定

時刻設定を行います。

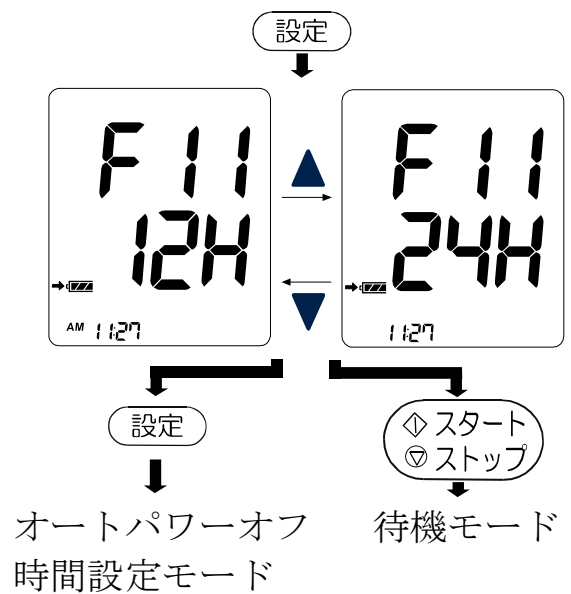
1. 待機モードから **設定** ボタンを押し続けると時刻設定モードになります。最高血圧表示部に「F10」が表示され、西暦下2桁の数字が点滅します。
2. 西暦（年）を設定します。
 ▲ ボタンで1年進み、▼ ボタンで1年戻ります。日付は2014年から2059年まで設定可能です。**設定** ボタンで決定し、次に月の選択になります。
3. 月を選択します。
 ▲ボタンで1月進み、▼ボタンで1月戻ります。**設定** ボタンで決定し、次に日の選択になります。
4. 日を選択します。
 ▲ ボタンで1日進み、▼ ボタンで1日戻ります。**設定** ボタンで決定し、次に時の選択になります。
5. 時を選択します。
 ▲ボタンで1時間進み、▼ボタンで1時間戻ります。**設定** ボタンで決定し、次に分の選択になります。
6. 分を選択します。
 ▲ ボタンで1分進み、▼ ボタンで1分戻ります。**設定** ボタンで決定し、次に時計表示設定になります。
 分の設定中に **スタート/ストップ** ボタンを押すと待機モードになります。



お知らせ: 時刻の設定中、一定時間操作されなかった場合、待機モードになります。
 ▲ または ▼ ボタンを押し続けると連続して値が変わります。

7.7. 時計表示設定

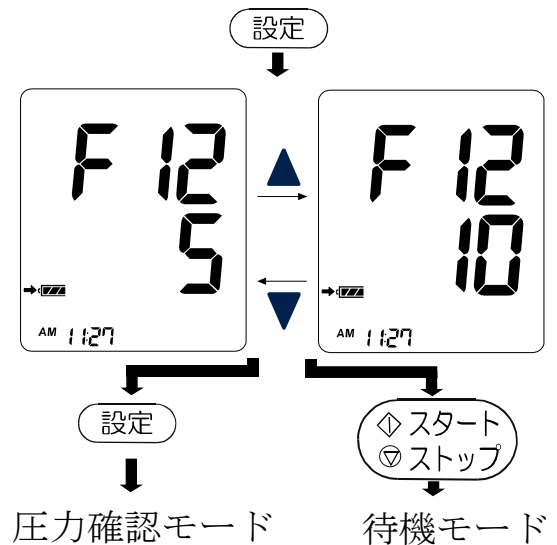
1. 時計設定で分の調整時に **設定** ボタンを押すと、時計表示設定モードになります。最高血圧表示部に「F11」が表示され、最低血圧表示部に「12H」または「24H」が表示されます。
2. ▲ または ▼ を押して12H / 24Hを切り替えます。時刻表示の12時間表記/24時間表記が切り替わります。
3. **設定** ボタンを押すとオートパワーオフ時間設定モードに移行します。**スタート/ストップ** ボタンを押すと待機モードに移行します。



7.8. オートパワーオフ時間設定

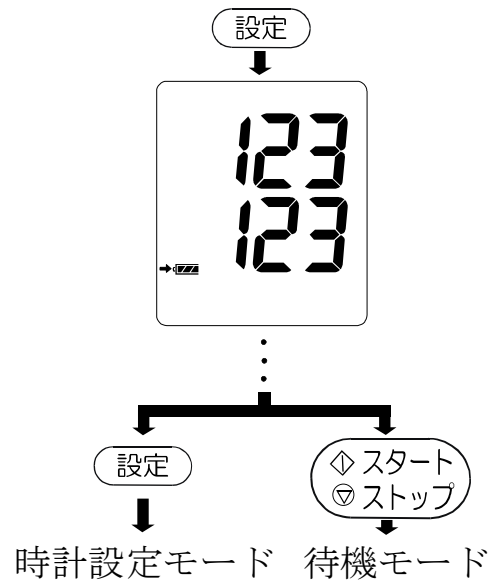
血圧計が操作されなかった際のオートパワーオフ時間を設定します。5分または10分のどちらかが選択できます。

1. 時計表示設定時に **設定** ボタンを押すと、オートパワーオフ時間設定モードになります。最高血圧表示部に「F12」が表示され、最低血圧表示部に「5」または「10」が表示されます。
2. ▲ または ▼ ボタンを押して5分/10分を切り替えます。
3. **設定** ボタンを押すと圧力確認モードに移行します。**スタート/ストップ** ボタンを押すと待機モードに移行します。



7.9. 圧力確認モード

1. オートパワーオフ時間設定時に **設定** ボタンを押すと圧力確認モードになります。最高/最低血圧表示部に現在の圧力値が表示されます。
2. **設定** ボタンを押すと時計設定モードに移行します。**スタート/ストップ** ボタンを押すと待機モードに移行します。

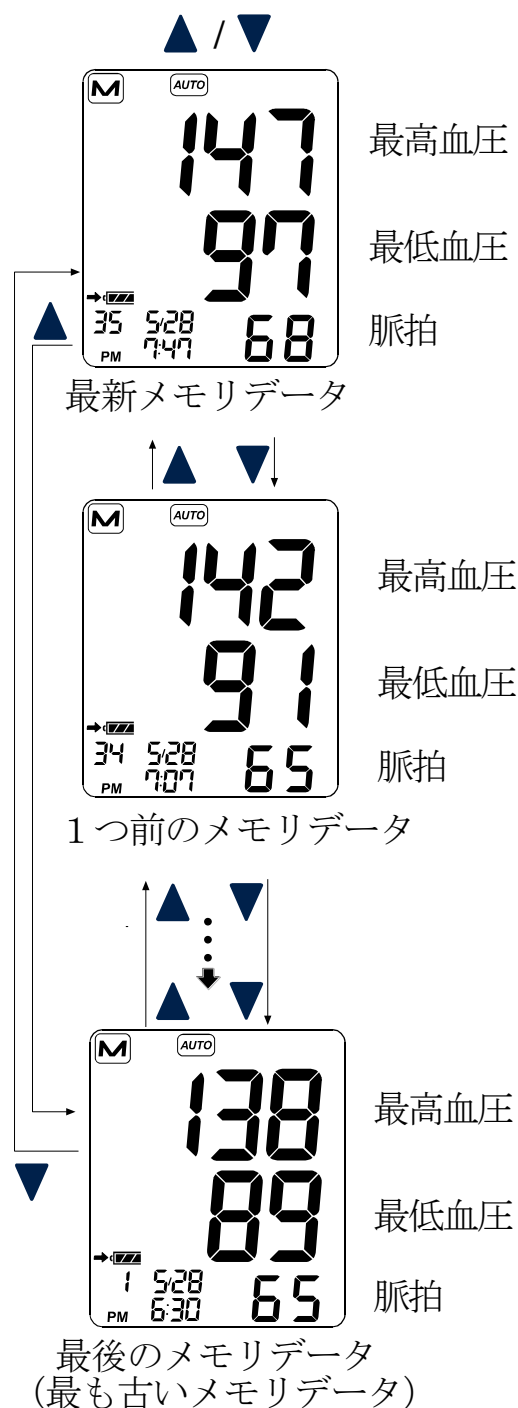


8. メモリ機能

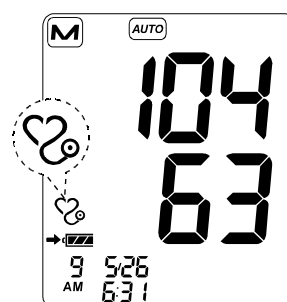
お知らせ： 本製品は最新の測定値99回分をメモリに保存します。

8.1. メモリの呼び出し

1. 待機モードおよび測定待機モードで ▲ または ▼ ボタンを押すと最新のメモリデータを表示します。データが無い場合、メモリ番号、時刻、最高血圧、最低血圧、脈拍 はバー表示になります。 **スタート/ストップ** ボタンを押すと測定を開始します。
2. ▼ ボタン を押すごとに、下記のようにメモリデータを表示します。
(または ▲ ボタンで逆順に表示します。)
最新データ (n番 例：35番)
測定データの表示
⋮
最終データ (1番)
測定データの表示
3. 最終データが表示された後、▼ ボタンを押すと最新データが表示されます。
4. **スタート/ストップ** ボタンを押すと測定を開始します。一定時間操作されなかった場合、待機モードになります。

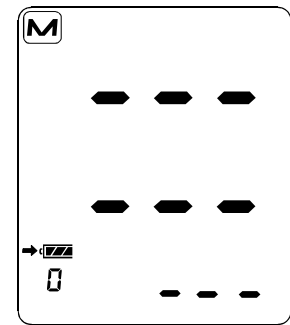


聴診モードで測定すると、右図のように、聴診マークと、脈拍以外の測定結果を表示します。



8.2. 全メモリデータの消去

1. メモリデータの表示中に **設定** ボタンを3秒間押し続けると **M** マークが点滅し、電池マークが点灯します。
2. もう一度 **設定** ボタンを3秒以上押し続けると保存されているデータを消去します。
3. メモリがない状態で **▲** または **▼** ボタンを押すと、右図のように表示されます。



9. 測定

9.1. 適正カフサイズの選択

正確な測定値を得るために、適切なサイズのカフを使用することが重要です。カフサイズが不適切な場合、血圧値に誤りが生じます。

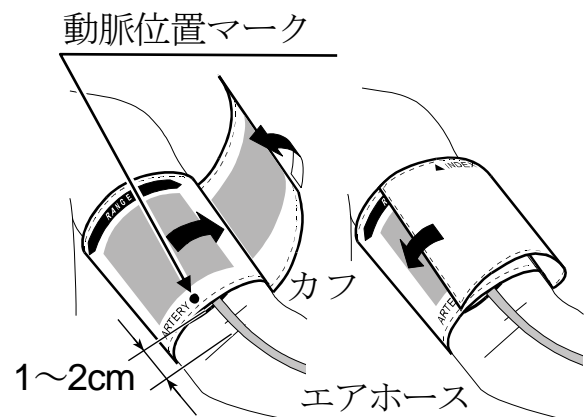
- 適切な腕周サイズは各カフに表示されています。
- カフは消耗品です。劣化した場合、新品をご購入ください。1年に一度の交換を推奨します。(31ページ参照)

| 名称・カフサイズ | 腕周サイズ | 表記 |
|----------|----------|-------------|
| LL カフ | 41～50 cm | LL |
| LA カフ | 31～45 cm | LARGE ADULT |
| A カフ | 22～32 cm | ADULT |
| SA カフ | 16～24 cm | SMALL ADULT |
| SS カフ | 12～17 cm | SS |

腕周サイズ: 上腕部の周囲長さ

9.2. カフの巻き方

1. 左腕の手のひらを上に向け、ひじ関節内側から1～2cm上にカフを合わせます。カフの適正範囲は、INDEXマークがRANGEマークに重なっている範囲です。
2. 動脈位置マークが動脈に重なるようにカフを当てます。
3. カフを腕に巻きます。指が1～2本入る程度のゆるみを持たせてください。



カフの表記項目

| 記号 | 説明 |
|---|---|
|  | 品番を表します。 |
|  | Index マーク このマークが RANGE 線の中にあるとき、カフが適切な範囲で巻かれていることを意味します。 |
|  | 動脈位置マーク このマークを上腕の動脈位置に合わせてください。 |
|  | この製品に天然ゴムが含まれていないことを意味します。 |
|  | 製造時期を示すロット番号を表します。 ロット番号はこのマークの周囲に刻印シールで表示されます。 |
|  | RANGE マーク INDEX マークがこのマークの範囲に入るように巻いてください。 |
|  | 使用時の注意喚起を意味します。 |
|  | 患者側に向ける面を表します。 |
|  | 取扱説明書を参照してください。 |
|  | カフの巻き位置を表します。 |
|  | 医療機器 |
|  | 製造業者 |
|  | 欧州代理人 |

9.3. 通常測定

1. カフを腕に巻きます。
測定中は安静な状態で座ります。
2. **スタート/ストップ** ボタンを押します。
液晶表示の項目がすべて表示されます。
一時的にゼロ「0」が表示されます。
測定が始まると液晶表示が右図のように変化し、カフが加圧されます。
お知らせ: 加圧を中止したい場合、再度 **スタート/ストップ** ボタンを押してください。

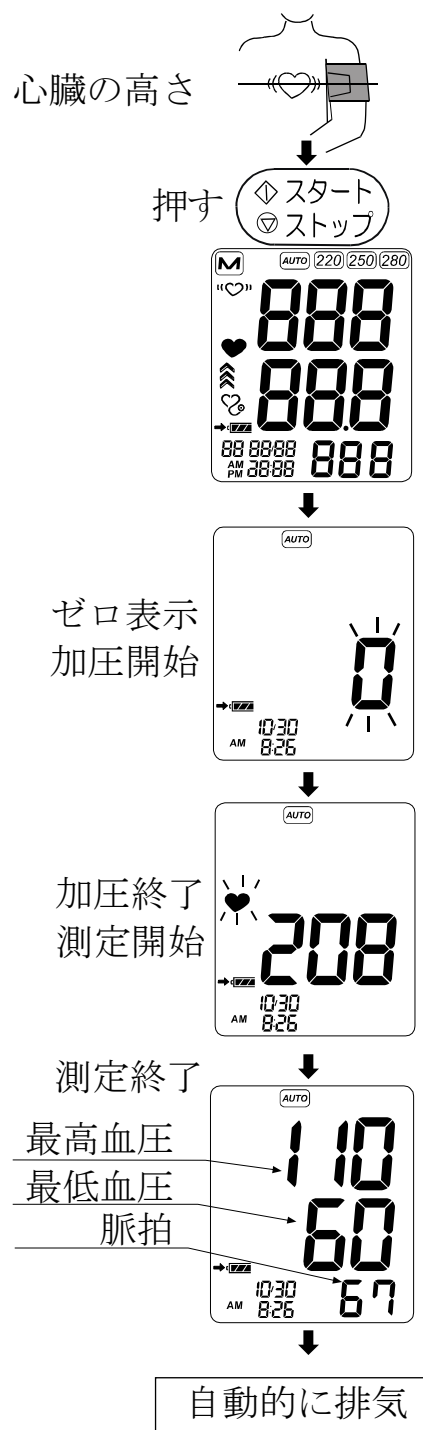
3. 加圧終了後、自動的に排気が始まり、ハートマーク「♥」が点灯して測定中であることを表示します。脈拍を検出すると、1回の脈拍毎にマークが点滅します。

お知らせ: 適切な血圧値を得られなかった場合、自動的に再加圧を行います。
再加圧を避ける場合は、適切な加圧値を設定してから測定を行ってください。
詳しくは15ページの「加圧値設定」を参照してください。

4. 測定が完了すると、最高血圧値、最低血圧値および脈拍が表示されます。残りの排気が行われます。

5. **スタート/ストップ** ボタンを押すと再度測定を行います。
スタート/ストップ ボタンを長押しすると待機モードになります。
また、一定時間操作されなかった場合、自動的に待機モードになります。

お知らせ: 同じ患者に測定を行う場合、少なくとも3分間時間をあけてください。



9.4. 聴診モードでの測定（聴診測定）

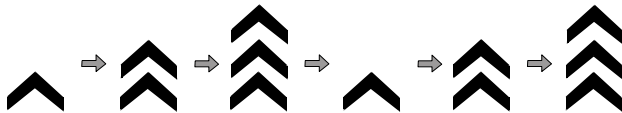
聴診モードがonに設定されている場合、聴診測定を行います。また、**設定** ボタンを押しながら **スタート/ストップ** ボタンを押すことでも聴診測定が可能です。

聴診モード設定は、待機モードになると自動的にオフに設定されます。

1. **スタート/ストップ** ボタンを押すと加圧を開始します。加圧の終了条件を満たすと加圧が終了し、定速排気を開始します。
2. 一定速度で排気します。**設定** ボタンを押すと最高血圧値の決定を行います。再度 **設定** ボタンを押すと最低血圧値を決定し、急速排気を行います。
3. 定速排気中に▲ ボタンを押すと、押している間、追加圧を行います。追加圧中、追加圧マークが下から順に点灯します。最高血値以上に追加圧すると、最高血圧値はクリアされます。

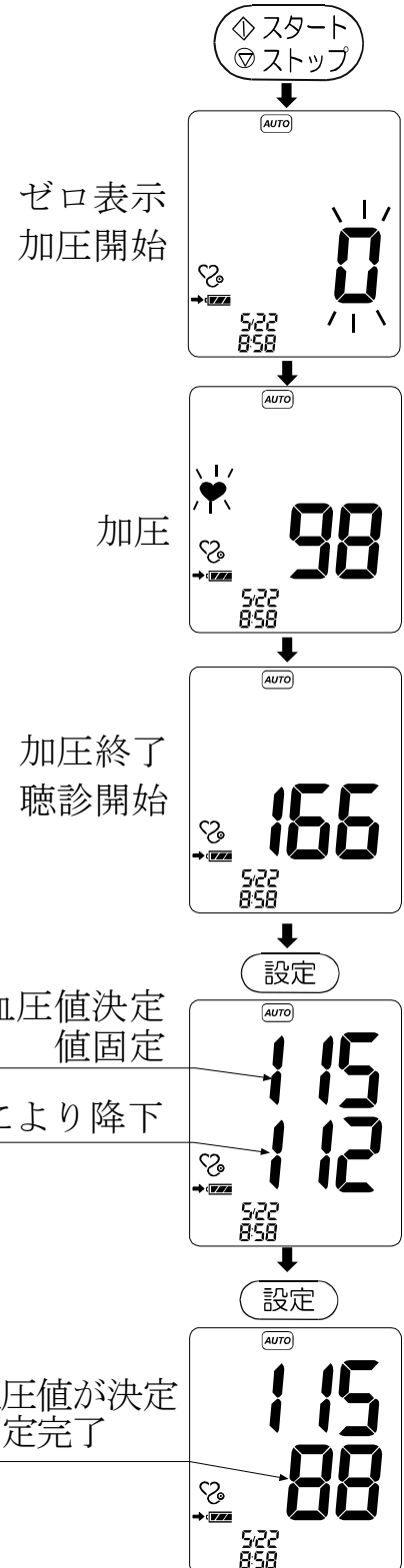
お知らせ: 300mmHg以上に加圧された場合、強制的に排気を行います。

追加圧中の追加圧マーク表示



4. 測定後 **スタート/ストップ** ボタンを押すと、再度聴診モードでの測定を開始します。

お知らせ: 同じ患者に測定を行う場合、少なくとも3分間時間をあけてください。



9.5. 測定終了後

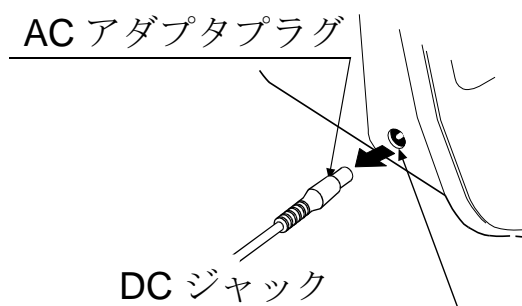
測定終了後、**スタート/ストップ** ボタンを押すと再度測定を開始します。
一定時間操作されなかった場合、自動的に待機モードになります。
測定結果を記録し、カフを外してください。

9.6. 正確な測定のための注意事項

- 患者を正しい姿勢で座らせてください。足を組まずに両足を床につけ、背もたれや机などで背中と腕を支えてください。
手のひらを上にし、カフの中心を心臓と同じ高さにしてください。机や椅子の高さを調節したり、ひじの下にクッションを置いて調節してください。
- 測定前は**5～10分程**、患者をリラックスさせてください。血圧値および脈拍は、精神状態やストレスに影響されます。
- 血圧値は、患者の行動や飲食により変化します。
- 本製品は、心臓の拍動をもとに血圧測定を行っています。患者の脈拍が非常に弱い、または不規則な場合、正しく血圧を測定できません。
- 異常が発生した場合、本製品は測定を中断し、エラー表示します。
エラー表示の説明は**11ページ**の液晶画面表示記号を参照してください。
- 血圧測定は、カフの位置、患者の姿勢（立位、座位、臥位）、運動状態、精神状態に影響を受けます。
- 血圧計の性能は、外気温、湿度、直射日光、高度に影響される場合があります。

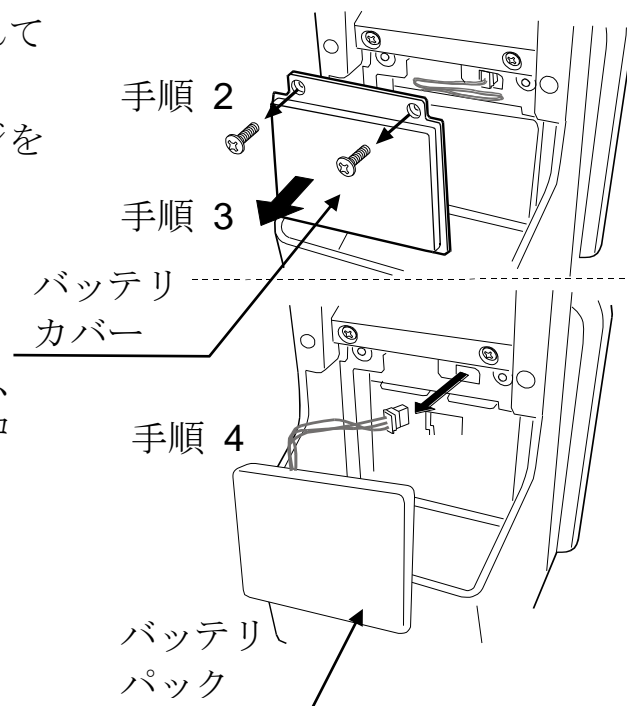
9.7. ACアダプタの取り外し

1. ACアダプタをコンセントから抜きます。
2. ACアダプタプラグを DCジャックから取り外します。



9.8. 専用バッテリーパックの取り外し

1. ACアダプタがコンセントから抜かれていることを確認してください。
2. 本体背面のバッテリーカバー固定ネジを取り外します。
3. バッテリーカバーを取り外します。
4. バッテリー収納部内にあるコネクタの、左側のツメを押しながら、バッテリーコネクタを抜き取ります。
5. バッテリーカバーを閉めます。
6. ネジでバッテリーカバーを固定します。



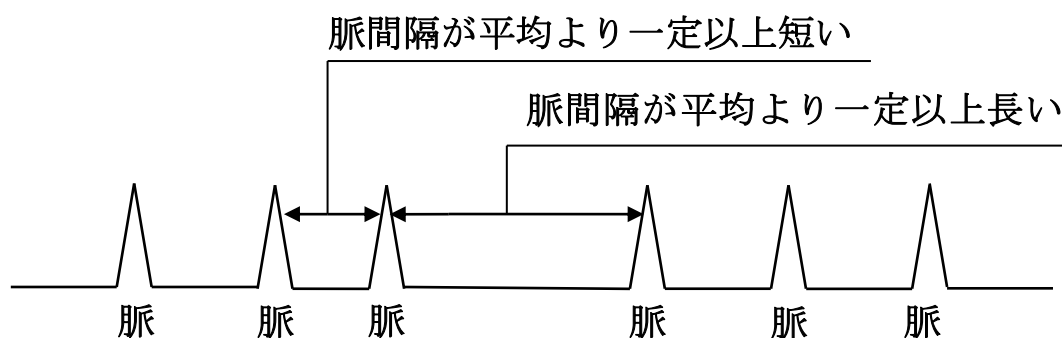
お知らせ: ACアダプタおよびバッテリーパックが両方外されると、時計設定はリセットされます。

10. 不規則脈波 (I.H.B.) とは

I.H.B. (Irregular Heart Beat: 不規則脈波) とは、脈間隔の「ゆらぎ」を意味しています。測定中の脈間隔のうち、平均の脈間隔からある一定以上差のある脈をI.H.B.と呼んでいます。


I.H.B.を検知すると、I.H.B.マーク「♡」が点灯します。I.H.B.マーク「♡」の点灯は、不整脈などの診断を意味するものではありません。この血圧計は、I.H.B.が起こる場合でも血圧と脈拍の測定が可能です。

脈間隔の「ゆらぎ」は、生理的な要因で起こるものから、心臓や、そのほかの疾患によるものまで、さまざまな原因で起こります。主な要因としては、運動・体温上昇・加齢・体質・感情変化などがあります。



11. 修理を依頼される前に

不具合対応表

| 不具合 | 考えられる原因 | 対処方法 |
|-----------------------------------|---|---|
| 電源を入れても何も表示されない。 | バッテリー残量がない。 | バッテリーを充電してください。 |
| | バッテリー寿命を過ぎている。 | 新品の専用バッテリーパックと交換してください。 |
| カフが加圧されない。 | バッテリー電圧が低い。  (減電マーク) が点滅している。バッテリーが完全に空の場合、マークは表示されません。 | バッテリーを充電してください。 |
| 測定が行われない。 測定値が高すぎる または低すぎる。 | カフが適切に巻かれていない。 | カフを適切に取り付けてください。 |
| | 測定中、患者が腕や体を動かした。 | 測定中、患者が安静にしていることを確認してください。 |
| | カフの位置が適切でない。 | 患者を適切な姿勢で座らせてください。手のひらを上にした状態で、カフと患者の心臓が同じ高さになるよう、患者の腕を机の上にのせてください。 |
| | ————— | 患者の心脈が非常に弱い、または不規則な場合、正しく血圧を測定できません。 |
| 充電直後に、すぐバッテリー残量が無くなってしまう。 | バッテリーが古い。 | 新品の専用バッテリーパックと交換してください。 |
| その他 | ————— | バッテリーパックを外してください。 バッテリーパックを背面に正しく取り付け、測定しなおしてください。 |

お知らせ: 上述の対処にもかかわらず問題が解決しない場合は、弊社ME機器相談センターへご連絡ください。

お客様で本製品を開けたり、修理しようとししないでください。これらを試みた場合は、保証の対象外となりますのでご注意ください。

12. 保守

12.1. 清掃

注意



- 血圧計は防水仕様ではありません。水をかけたり濡らしたりしないでください。
- シンナー、ベンゼン等の有機溶剤は使用しないでください。
- 血圧計をオートクレーブ・EOG・ホルマリンガス等で滅菌することはできません。
- 製品の清掃時は製品からACアダプタを取り外してください。
- 本体やカフが汚れたときは、ぬるま湯と中性洗剤に浸したガーゼや布をよく絞り、汚れを完全に拭きとってください。
- DCジャックやエアソケットを拭くときは、水分を含んだ布を使用しないでください。DCジャックやエアソケットを濡らさないでください。
- 感染防止のため、本体とカフは定期的に消毒を行ってください。消毒の際は、消毒液を含んだガーゼか指定の消毒液に浸した布で軽く拭き、乾いた布で水分を拭き取ってください。
- 本体とカフの消毒の際には、下記の消毒液が使用できます。

エタノール (70%)

イソプロパノール (70%)

クロルヘキシジングルコン酸塩水溶液 (0.5%)

ベンザルコニウム塩化物水溶液 (0.05%)

次亜塩素酸ナトリウム水溶液 (0.05%)

- 病院や医療施設で定めた指針に基づき、月に一度程度の清掃を実施してください。

12.2. 点検

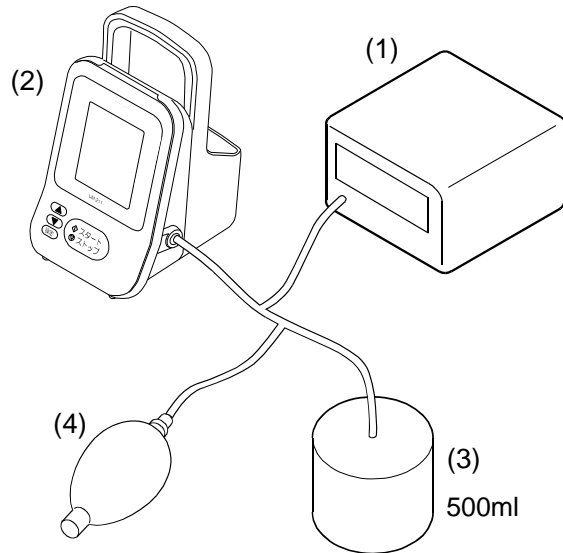
電子部品やエア系配管が損傷する恐れがあるため、製品を開けようとししないでください。不具合対応表により問題を解決できない場合、弊社ME機器相談センターにお問い合わせください。

製品は長期の製品寿命を考慮し設計・製造されています。機能および精度を適切に保つために、通常2年毎の点検が推奨されます。メンテナンスについては弊社ME機器相談センターにお問い合わせください。

圧力精度確認

・接続例

- (1) 圧力計
- (2) UM-211
- (3) タンク : 500ml
- (4) 圧力発生装置



1. 待機モードで **設定** ボタンを3秒以上押すと、時計設定モードになり、「F10」が表示されます。
2. **設定** ボタンを複数回押すと、圧力精度確認モードになります。
※設定方法は取扱説明書“7.9. 圧力確認モード”を参照してください。
3. UM-211の表示が

| |
|---|
| 0 |
| 0 |

 となります。圧力発生装置により加圧し、圧力計とUM-211の表示圧力を確認してください。

- 血圧計は精密機器ですので、定期的に点検を行ってください。装置に点検が必要な場合は、弊社ME機器相談センターへお問い合わせください。
- カフは消耗品です。定期的に新品と交換してください。

12.3. 廃棄

本製品およびバッテリーパックは一般家庭ごみとして扱うことはできません。廃棄の際は当該地域毎の規定に従ってください。

| 品目 | 部品名 | 材質 |
|----------|------|------------------|
| 梱包材 | 個装箱 | 段ボール |
| | 緩衝材 | 段ボール |
| | 袋 | ポリエチレン |
| 本体とアクセサリ | 筐体 | ABS樹脂、シリコーンゴム |
| | 内部部品 | 一般電子部品 |
| バッテリーパック | 外ケース | ABS樹脂 |
| | 電池セル | ニッケル水素電池 (Ni-MH) |
| | 内部部品 | 一般電子部品 |

13. オプション（別売品）

カフ

| 名称・カフサイズ | 腕周サイズ | 品番 |
|----------|----------|---------------|
| LL カフ | 41～50 cm | UM-LLRS4K1KJC |
| LA カフ | 31～45 cm | UM-LARS4K1KJC |
| A カフ | 22～32 cm | UM-AURS4K1KJC |
| SA カフ | 16～24 cm | UM-SARS4K1KJC |
| SS カフ | 12～17 cm | UM-SSRS4K1KJC |

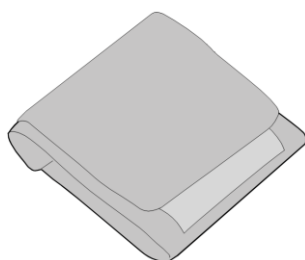
腕周サイズ：上腕部の周囲長さ

ハイジェニックカフ

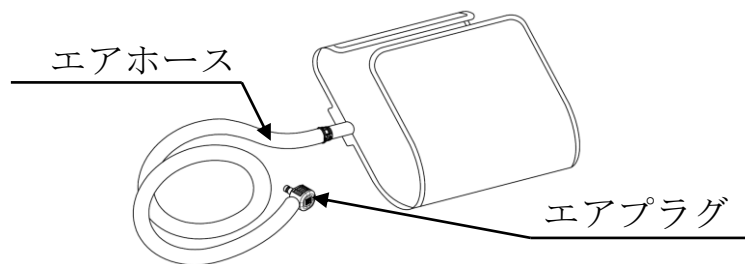
| 名称・カフサイズ | 腕周サイズ | 品番 |
|------------------|----------|-----------------|
| ハイジェニックLLカフ | 41～50 cm | UM-LLHS4K1KJC |
| ハイジェニックLLカフ カフ布 | | AX-133036606-S |
| ハイジェニックLLカフ ブラダー | | UM-LLHS4K1KJC-B |
| ハイジェニックLAカフ | 31～45 cm | UM-LAHS4K1KJC |
| ハイジェニックLAカフ カフ布 | | AX-133036608-S |
| ハイジェニックLAカフ ブラダー | | UM-LAHS4K1KJC-B |
| ハイジェニックAカフ | 22～32 cm | UM-AUHS4K1KJC |
| ハイジェニックAカフ カフ布 | | AX-133036404-S |
| ハイジェニックAカフ ブラダー | | UM-AUHS4K1KJC-B |
| ハイジェニックSAカフ | 16～24 cm | UM-SAHS4K1KJC |
| ハイジェニックSAカフ カフ布 | | AX-133036610-S |
| ハイジェニックSAカフ ブラダー | | UM-SAHS4K1KJC-B |
| ハイジェニックSSカフ | 12～17 cm | UM-SSHS4K1KJC |
| ハイジェニックSSカフ カフ布 | | AX-133036612-S |
| ハイジェニックSSカフ ブラダー | | UM-SSHS4K1KJC-B |

ハイジェニックカフは、カフ表面に撥水コート进行处理しています。撥水コートにより液体や汚れの拭き取りがしやすいことが特長です。

ハイジェニックカフは、カフ布とブラダーに分けることができます。そのため、カフ布あるいはブラダーどちらかだけを交換することが可能です。

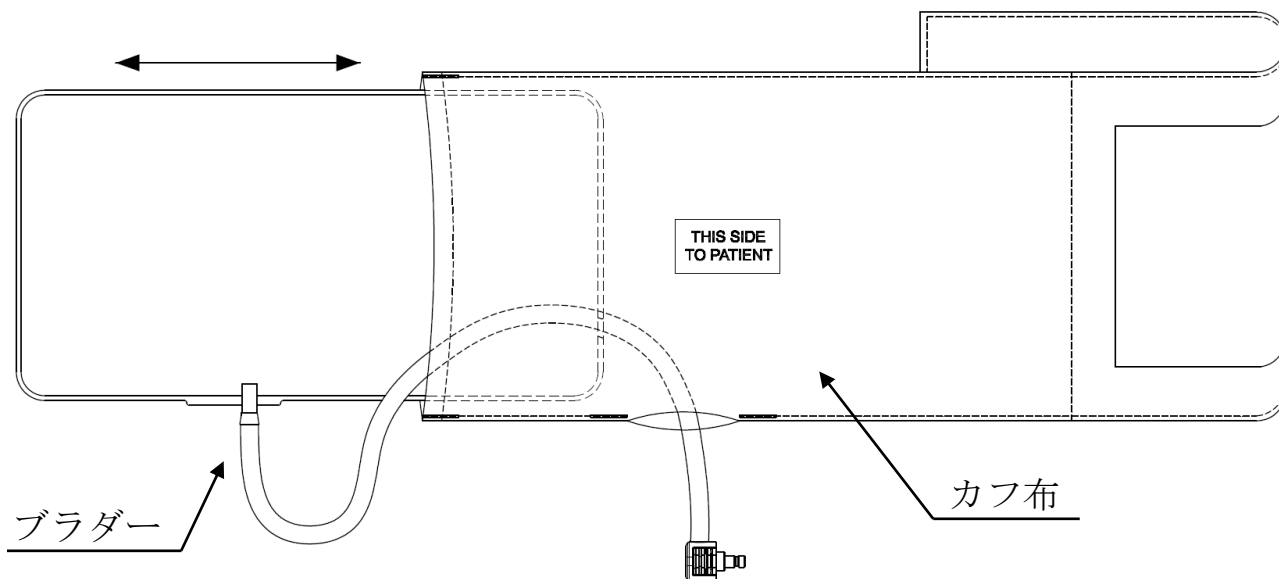


カフ布



ブラダー

カフ布の端からブラダーを取り出し、交換してください。



詳しい取り扱い方法や保守方法についてはハイジェニックカフに付属の取扱説明書をご参照下さい。

カフ以外のオプション

| 名称 | 品番 |
|------------|-----------|
| ACアダプタ | TB268 |
| ACアダプタケーブル | KO1885 |
| バッテリーパック | UM-211-20 |
| 架台 | UM-ST002 |

14. 技術資料

本製品は、医用電気機器の安全使用のためのEMD(電磁妨害)規格 IEC60601-1-2:2014に適合しています。EMDに関わる技術的な説明を以下に記載します。

注意

- 医用電気機器は、EMDに関して特別な注意が必要です。
- 携帯及び移動形の高周波(RF)通信機器(例えば携帯電話)は、医療用電子機器に影響を与えることがあります。指定以外のケーブルや付属品の使用は装置のエミッションの増加やイミュニティの低下をもたらすことがあります。
- 医用電気機器は以下に示すEMD情報に従って、設置・提供する必要があります。

－電磁エミッション－

| エミッション試験 | | 適合性 |
|-----------|---------------|-------------|
| RF エミッション | CISPR 11 | グループ 1、クラスB |
| 高調波電流 | IEC 61000-3-2 | クラス A |
| 電圧変動/フリッカ | IEC 61000-3-3 | 適合 |

－電磁イミュニティ：外装ポーター

| イミュニティ試験 | | 試験レベル |
|------------------|---------------|---|
| 静電気放電(ESD) | IEC 61000-4-2 | 接触：±8 kV 気中：±2 kV、±4 kV、±8 kV、±15 kV |
| 放射RF | IEC 61000-4-3 | 10 V/m |
| RF無線通信機器からの近傍電磁界 | IEC 61000-4-3 | 別表 1 (次頁) |
| 電源周波数磁界 | IEC 61000-4-8 | 30 A/m 50/60 Hz |

－電磁イミュニティ：交流入力電源ポーター

| イミュニティ試験 | | 試験レベル |
|------------------------------------|----------------|---|
| 電氣的ファーストトランジェント/ バースト | IEC 61000-4-4 | ±2 kV 繰り返し周波数：100 kHz |
| 電圧サージ | IEC 61000-4-5 | ±0.5 kV、±1 kV ライン-ライン間 |
| 伝導RF | IEC 61000-4-6 | 0.15MHz ~ 80MHzの間で3V、 0.15MHz ~ 80MHzの ISM帯域及びアマチュア無線帯域で6V、 80%振幅変調(1kHz) |
| 電力供給ラインに於ける電圧ディップ、 短時間停電及び、電圧変動 | IEC 61000-4-11 | 0% U_T 0.5 周期 位相角 0° 45° 90° 135° 180° 225° 270° 315° 0% U_T 1 周期及び 70% U_T 25/30 周期 単相 位相角 0° |
| 短時間停電 | IEC 61000-4-11 | 0% U_T 250/300 周期 |

別表 1

RF無線通信機器に対する外装ポートイミュニティ試験仕様

| 試験 周波数 MHz | 帯域 MHz | 通信サービス | 変調 | 最大 電力 W | 分離 距離 m | イミュニティ 試験レベル V/m |
|------------------|-------------|--|---------------------------------|---------------|---------------|------------------------|
| 385 | 380 ~ 390 | TETRA 400 | パルス変調 18 Hz | 1.8 | 0.3 | 27 |
| 450 | 430 ~ 470 | GMRS 460 FRS 460 | 周波数変調 ±5 kHz 偏移 1 kHz 正弦波 | 2 | 0.3 | 28 |
| 710 | 704 ~ 787 | LTE Band 13、17 | パルス変調 217 Hz | 0.2 | 0.3 | 9 |
| 745 | | | | | | |
| 780 | | | | | | |
| 810 | 800 ~ 960 | GSM 800/900 TETRA 800 CDMA 850 LTE Band 5 | パルス変調 18 Hz | 2 | 0.3 | 28 |
| 870 | | | | | | |
| 930 | | | | | | |
| 1720 | 1700 ~ 1990 | GSM 1800 CDMA 1900 GSM 1900 DECT LTE Band 1、3、4、25 UMTS | パルス変調 217 Hz | 2 | 0.3 | 28 |
| 1845 | | | | | | |
| 1970 | | | | | | |
| 2450 | 2400 ~ 2570 | Bluetooth WLAN 802.11 b/g/n RFID 2450 LTE Band 7 | パルス変調 217 Hz | 2 | 0.3 | 28 |
| 5240 | 5100 ~ 5800 | WLAN 802.11 a/n | パルス変調 217 Hz | 0.2 | 0.3 | 9 |
| 5500 | | | | | | |
| 5785 | | | | | | |

15. アフターサービス・保証

本製品、付属品およびオプション品は日本国内での使用を目的とし、保証は日本国内のみ有効と致します。

15.1. 保証期間

取扱説明書、ラベルの注意事項に従った正常な使用状態で、保証期間は下記の通りです。

- 本体 ご購入より 1 2 カ月

15.2. 免責事項

下記の記載内容については、弊社で責任を負いかねますのでご了承ください。

- この取扱説明書に記載されている安全上の注意や操作方法を守らなかった結果による故障または損傷。
- この取扱説明書に記載されている電源、使用、保管環境など製品の使用条件を逸脱した周囲条件による故障または損傷。
- 適切な日常点検を怠っての使用による故障・損傷。
- 本体以外の付属品、消耗品の故障、交換。
- 製品の改造および分解、あるいは不当な修理をされた結果による故障または損傷。
- 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源仕様およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
- ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品、付属品の交換。

15.3. 製品に関するご質問・ご相談窓口

- 弊社ME機器相談センターにお申し付けください。

※ご購入店または弊社営業所にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様がご負担願います。

保証書

(修理受付票)

このたびは、弊社血圧計をお買い上げ頂き有難うございました。
この製品が、取扱説明書に基づき通常のお取り扱いにおいて、万
一保証期間内に故障が生じた場合は、本保証書を現品に添えてご
購入の販売店または弊社修理品発送先へご送付お願い致します。
保証規定に基づき、保証期間内に限り無償修理・調整いたします。

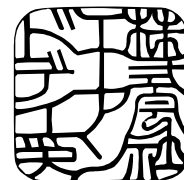
保証期間：ご購入より12ヶ月

| 製品修理受付票 | |
|-----------|----------------|
| 販売名 | 医用電子血圧計 UM-211 |
| 型名 | UM-211 |
| 製造番号(S/N) | |
| 取扱店名 | |
| 住所 | 〒 |
| ご購入日 | 年 月 日 |

AND

株式
会社

エー・アンド・デイ



本社 〒170-0013

東京都豊島区東池袋 3-23-14

ダイハツ・ニッセイ池袋ビル

TEL. 03-5391-6126(直) FAX. 03-5391-6129

製造販売業者

株式会社エー・アンド・デイ

〒364-8585 埼玉県 北本市 朝日 1-243

メディカル機器に関するご質問・ご相談窓口

故障、別売品・消耗品に関してのご質問・ご相談も、この電話で承ります。
修理のご依頼、別売品・消耗品のお求めは、お買い求め先へご相談ください。

ME 機器相談センター

電話 **0120-707-188**

通話料無料

受付時間: 9:00~12:00、13:00~17:00、月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)
都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させて頂くことがあります
のでご了承ください。

修理品の発送先

〒507-0054 岐阜県 多治見市 宝町9-19
株式会社エー・アンド・デイ FE部
TEL. 0572-21-6644

AND 株式会社 **エー・アンド・デイ**

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14
ダイハツ・ニッセイ池袋ビル
TEL. 03-5391-6127(直) FAX. 03-5391-6129

札幌出張所 TEL. 011-251-2753(代) FAX. 011-251-2759

仙台営業所 TEL. 022-211-8051(代) FAX. 022-211-8052

名古屋営業所 TEL. 052-726-8763(直) FAX. 052-726-8769

大阪営業所 TEL. 06-7668-3904(直) FAX. 06-7668-3901

広島営業所 TEL. 082-233-0611(代) FAX. 082-233-7058

福岡営業所 TEL. 092-441-6715(代) FAX. 092-411-2815

※電話番号、ファクシミリ番号は、
2016年11月11日現在です。

※電話番号、ファクシミリ番号は、
予告なく変更される場合があります。

※電話のかけまちがいにご注意ください。
番号をよくお確かめの上、おかけください。

製造販売業者 株式会社エー・アンド・デイ
〒364-8585 埼玉県 北本市 朝日1-243